



# FLY

Azure に構築された SaaS ソリューションで、企業の M&A、事業分割、その他 Microsoft 365 テナントの再編成によるデータ移行ニーズに迅速に対応

## Microsoft 365 移行 WITH FLY

Microsoft 365 テナント内、テナント間のデータ移行を完全忠実に実現



STEP 1  
分析

移行すべきデータなのか・破棄しても問題ないデータなのかを、移行前に分析・決定。プロジェクトに影響を与える可能性のある合計サイズやチャンネル数、情報アーキテクチャ、チェックアウト済みファイル、ワークフロー等を分析し、移行プロジェクトのプランを改善。



STEP 2  
移行

OneDrive、Exchange Online、Groups、Teams のインスタンスやサイト全体をそのまま移行。個別のリスト・ライブラリも移行が可能。データのマッピングやフィルター定義・移行スケジュールの設定が可能。リアルタイムでの移行実行も可能。



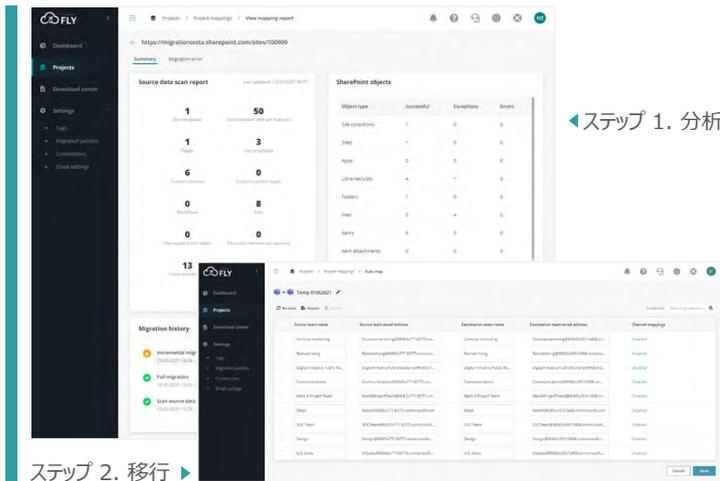
STEP 3  
モニタリング

移行のステータスと進行状況をダッシュボードで把握。移行進行状況を検証し、主要なアクションをレポート化。自動アップデートをステークホルダーに直接送信。

### 面倒なインフラ整備やインストールなしで、コンテンツを容量無制限で移行

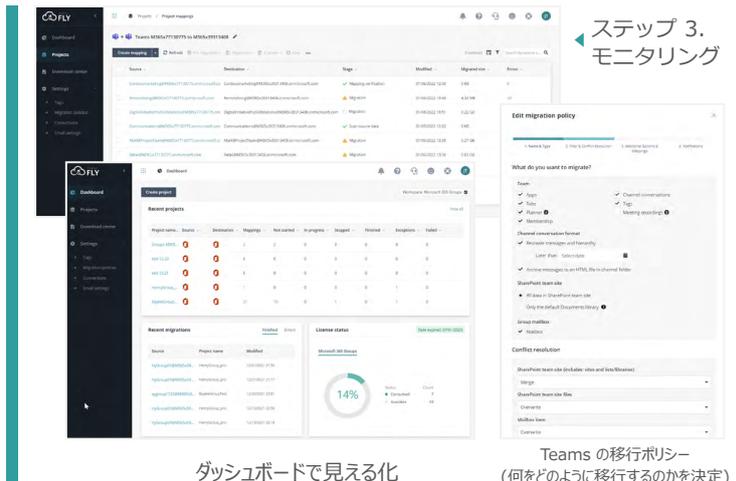


AvePoint が提供する移行ツール FLY (フライ) は、Microsoft Teams や Microsoft 365 上のクラウドコンテンツを移動・移行・再構築できる次世代 SaaS ソリューションです。移行データ量は無制限、完全忠実な移行が簡単に実現できます。使い方もシンプル。ログインしてすぐに作業開始できます。デフォルトで実装されているディスカバリー・マッピング・スケジュール設定機能でデータの整理も。目標時間内・予算内で移行を実現しましょう。AvePoint の経験豊富なサポートチームが移行業務をサポートします。



ステップ 1. 分析

ステップ 2. 移行 ▶



ステップ 3. モニタリング

ダッシュボードで見える化

Teams の移行ポリシー (何をどのように移行するかを決定)

### 移行前分析

- **移行関連詳細情報の把握:** 既存の情報アーキテクチャ、データ サイズ、ユーザー数、ワークフロー、サイト アクティビティレベル、カスタマイズ等の詳細情報を分析・把握します。
- **移行プロジェクトの作成:** 移行範囲、フィルター ポリシー、方法、スケジュール等を定義し、タイムラインに沿った移行プロジェクトを作成します。

### モニタリング

- **進行状況トラッキング:** 移行ステータス、進行状況、パフォーマンスを既定のダッシュボードで確認できます。
- **移行プロジェクト検証:** 移行のデータ量、サイト・リスト・ライブラリ・アイテム等のコンテンツ数をレポート化することにより、移行元と移行先における移行ジョブの傾向が把握できます。
- **Outlook の構成:** FLY アシストを利用することで、Outlook の最終的な構成タスクが自動で完了します。またエンド ユーザーによる最終ステップ実行のアシストも可能です。
- **エグゼクティブ レポート分析:** ジョブ数とジョブ ステータス、オブジェクト数とオブジェクト ステータス、移行トレンド分析に関するエグゼクティブ レポートをダウンロード・メールで送信し、移行中のアクションを強調表示します。
- **サポート:** AvePoint の経験豊富なサポート チームが移行業務をサポートします。日本語での対応も可能です。お困りの際は、お気軽にお問い合わせください。20 年以上の経験と専門知識をもつスタッフがお手伝いします。

### 移行

- **テナント間移行:** SharePoint Online・Exchange Online・Teams・Groups を異なる Microsoft 365 テナントへ移行し、テナントの統合・分割・再構築を実施します。
- **迅速な再構築:** 進行中の Teams・SharePoint のサイト・メールボックス・OneDrive の全体の再構築も、最小単位のフォルダやコンテンツなどの再構築もサポートし、リアルタイムで組織変更に対応します。
- **高速移行:** Microsoft の既定ベスト プラクティスを活用して移行を高速化します。プライム API により、移行範囲内のコンテンツを Azure BLOB ストレージに一括アップロードします。また、Microsoft 365 の認証にアプリ トークンを使用することで、スロットリングを低減することができます。
- **必要なコンテンツのみを移行:** 再利用可能な移行ポリシーを設定し、一つのプロジェクトまたは複数のプロジェクトで使用することができます。プロパティやメタデータに基づきコンテンツをフィルターし、粒度の異なるオブジェクト (Web パーツ・ナビゲーション・アプリ・ビュー・権限・コンテンツ) の要否を判定することにより、必要なコンテンツのみを移行します。
- **完全忠実性を保ったデータ移行:** 権限、メタデータ、バージョン履歴、秘密度ラベルなどを維持できます。包括的なマッピングにより、データが適切に保持されます。
- **メールボックス・チャネル変換:** メールボックスをアーカイブしたり、Microsoft 365 グループ、リソース、または共有メールボックスなどのタイプに変換できます。Teams のチャネルをパブリックからプライベートへ、またはプライベートからパブリックへ変換できます。
- **最適なタイミングで移行:** スケジュールを設定した自動実行とリアルタイム実行の両方に対応しています。

### FLY に関するお問い合わせ

03-6853-6300 | SalesJP@avepoint.com | 製品ページ: <https://www.avepoint.com/jp/products/cloud/fly>  
AvePoint Japan 株式会社 | 〒 108-0074 東京都港区高輪 4-10-18 京急第一ビル 11F